

巖本真理 バイオリン奏者。天才少女としてデビュー，日本初の弦楽四重奏団を結成，音楽史に残る偉業となった。

いわもとまり

円本時代始・1926 = 東京で，アメリカ人マーグリートを母とし東京に生れる。旧名巖本メリー・エステル。_巖本善治・若松賤子の孫にあたる。

満州事変・・1931 = 5歳：

五一五事件・1932 = 6歳：_小野アンナ・斎藤秀雄についてバイオリンを学び，

芥川直木賞始1935 = **9歳**：

日中戦争始・1937 = 11歳：*第6回音楽コンクール・バイオリン部門に優勝，天才少女と言われる。

第二次大戦始1939 = 13歳：_デビューリサイタル以後，ソリストとして活躍する一方，
_斎藤秀雄に室内楽を学び，東京室内楽協会の一員として弦楽四重奏などを手がけ，

日米開戦・・1941 = 15歳：

・・・・・1942 = 16歳：音文主催の第1回室内楽作品発表会のメンバーとして，演奏。

年金+総武装 1944 = **18歳**：

敗戦・・・1945 = 19歳：

新憲法公布・1946 = 20歳：_異例の若さで，安川加寿子とともに，東京音楽学校(東京芸大)の教授として迎えられたが，

朝鮮戦争始・1950 = 24歳：_辞任して渡米，ニューヨークでリサイタルを開き，

独立回復・・1951 = 25歳：_再びニューヨークでリサイタルを開き，素直な感性と卓越した技巧で人気を集めて，帰国。

メテ-事件・1952 = 26歳：*東京交響楽団と共演したシベリウスのバイオリン協奏曲が高く評価され，{毎日音楽賞}受賞。

TV放送始・・1953 = **27歳**：

_その後は，活動の重点を室内楽に移し，

美智子妃・・1959 = 33歳：_芸術選奨文部大臣賞，

安保闘争・・1960 = 34歳：

全国総合計画1962 = **36歳**：

東京リボルヴ 1964 = 38歳：*バイオリン友田啓明・ピオラ菅沼準二・チェロ黒沼俊夫と弦楽四重奏団を結成，

いざなぎ景気1966 = 40歳：芸術祭奨励賞，
_わが国初の国際的な室内楽団として，毎月定期演奏会を開催したほか，レコードも多数吹き込み，

ドミノショック・・1971 = **45歳**：

沖縄返還・・1972 = 46歳：_四重奏団定期演奏の成果に対して，芸術選奨文部大臣賞，

石油ショック1973 = 47歳：

角栄金脈辞任1974 = 48歳：_モービル音楽賞，

JALインパクト 1977 = 51歳：乳癌に罹り手術するが

革新大敗北・1979 = 53歳：再発し，*サントリー特別賞など各種の賞を受け，定期演奏会94回の偉業をなして，没した。